



鹿児島島のいろいろな建物や施設、  
あるいは人の心の中にあるバリアを取りはらわれています。  
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

# KAGOSHIMA

# バリアフリー最前線

## Barrier Free-Saizensen



白を基調としたモダンでシンプルな2階展示室。車椅子での観覧も可能で、留学生の活躍や帰国後の生き様にじっくりと向き合うことができる

旅立ちの地で出会う  
薩摩スチューデントの物語

## 薩摩藩英国 留学生記念館

(いちき串木野市)

観覧時間 10:00~17:00  
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)、  
12月29日~31日  
観覧料 大人(高校生以上)300円、  
小人(小中学生)200円  
※団体割引(20名以上)、障害者手  
帳割引は一律50円引き  
住所 いちき串木野市羽島4930  
TEL 0996-35-1865  
FAX 0996-35-1105  
HP <http://www.ssmuseum.jp>



ステップフロアの形状を活かし、ゆるやかなスロープでカフェと展示フロアを結ぶ



建物を半周する屋根つきのスロープにより、室内と海辺の一体感を生み出す



駐車場や館内入り口とスロープで繋がる多目的トイレ

●2014年7月20日に開館した「薩摩藩英国留学生記念館」。いちき串木野市羽島は、1865年に19名の薩摩藩士が英国へ向けて旅立った地です。レンガ造りの瀟洒な建物には、往時の汽帆船を模した甲板デッキを設置。英国留学から150年目の節目を前に、留学生らの旅路と活躍の物語を未来に受け継ぐためにオープンしました。

海に面した記念館は高低差のある敷地を活かすためにステップフロアを採用し、館内や外周を繋ぐ回廊型のスロープによってバリアフリー空間を実現。入り口前には障害者用の駐車スペースを2台確保。貸し出し用の車椅子も完備しています。

1階はカフェ、ショップ、ラ

イブラリーなどのフリーゾーンがあり、有料の展示フロアでは大きなスクリーンによる資料映像を上映。車椅子のまま乗降可能なエレベーターで2階へ上がると、留学生たちの体験や活躍とともに、彼らが英国で見聞した内容を紹介しています。

白を基調としたシンプルな空間は、彼らの壮大な旅路とじっくり向き合ったための空間。大海原を望むデッキに立てば、往時と変わらない風が海を渡っていきます。

近代日本の礎を築いた19名の薩摩藩士に思いを馳せて、未来を見つめる約束の地。記念館では誰でも気軽に、より深く、より身近に、壮大なロマンの物語を体験することができます。

